



# 斉藤 淳

能力ではなく学習法。英語習得への最短ルートを走ろう！

日本人が英語が苦手なのは、能力の問題ではなく正しいやり方をしていないからと書かれています。

さまざまな大学で日本人学生を見てきて、彼らの英語は、やり方さえ正しければもっと短期間でうまくなるのになと思うことが多かった。すごく勉強しているのにできるようにならないというのは、もどかしいです

よね。イェール大学で1年間語学を勉強すると、相当できるようになります。本書では、イェール大学ではどのような指導法をしているかを、自らの体験と取材でまとめ、語学学習者が身のまわりにある素材で簡単に実行できる勉強法を紹介しています。もっと効率的に英語を身に付けてほしいと思います。

よね。イェール大学で1年間語学を勉強すると、相当できるようになります。本書では、イェール大学ではどのような指導法をしているかを、自らの体験と取材でまとめ、語学学習者が身のまわりにある素材で簡単に実行できる勉強法を紹介しています。もっと効率的に英語を身に付けてほしいと思います。

ビジネスパーソンの英語の勉強は、何からはじめると良いですか？

自分にとって大切なもの、興味のあるものから徐々に広げていく学び方をおすすめしたいですね。英語を覚えることで仕事や趣味にも利益があれば、モチベーションも維持しやすい。そして大切なのは、不完全でもいいから使うことです。免許をとれば車の運転が上手にできるわけではありませぬよね。公道に出て、走りながら上手になる。英語もそれと同じで、使いながら理解し、上手になっていくものです。本書でもいろいろ紹介

ビジネスパーソンの英語の勉強は、何からはじめると良いですか？自分にとって大切なもの、興味のあるものから徐々に広げていく学び方をおすすめしたいですね。英語を覚えることで仕事や趣味にも利益があれば、モチベーションも維持しやすい。そして大切なのは、不完全でもいいから使うことです。免許をとれば車の運転が上手にできるわけではありませぬよね。公道に出て、走りながら上手になる。英語もそれと同じで、使いながら理解し、上手になっていくものです。本書でもいろいろ紹介

介していますが、今はインターネットに英語の勉強に役立つ無料で使えるものがたくさんあります。コンピュータやスマートフォンがあれば、隙間時間にいくらでも、楽しみながら勉強できるのです。

今後の夢、目標は？

子どもたちに、これからの時代を生き抜く力をつけてもらいたいと思っています。そしてそれには、大学入試のあり方を変えるのが、今の日本では一番効果がある。まずは大学受験に英語のスピーキングを導入し、日本の教育を変えていきたいですね。

OH!!! MY BOOK!

VOL.66

世界の非ネイティブエリートがやっている英語勉強法

イェール大学 世界最強メソッド

『世界の非ネイティブエリートがやっている英語勉強法』

KADOKAWA 1,400円+税

読者プレゼント  
斉藤淳氏直筆サイン入り『世界の非ネイティブエリートがやっている英語勉強法』を、抽選で3名様にプレゼントします。ご希望の方はP15掲載の応募要領にてご応募ください。

斉藤 淳 Jun Saito

英語塾「J Prep 斉藤塾」代表。元イェール大学助教授。元衆議院議員。1969年、山形県生まれ。上智大学外国語学部英語学科卒業、イェール大学大学院博士課程修了(Ph.D. 政治学)。イェール大学助教授、高麗大学客員教授を歴任。2012年、東京・自由が丘に中学・高校生向け英語塾を起業。「自由に生きるための学問」を理念に、第二言語習得法の知見を活かした効率的なカリキュラムで、生徒たちの英語力を高めている。研究者としての専門分野は日本政治・比較政治経済学。主著『自民党長期政権の政治経済学』は、第54回日経・経済図書文化賞を受賞。